

2023年度 外来表

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
A M						
スタッフ	岡田	石田	厚東	慶野	山田昌	井上真
紹介初診	熊谷、矢田	成田、武内	長堀、伊藤	横井、中島	福井、山田健	黄、山本雅
再診	井上真、北、中島 眼窩 (今野・齋藤恒 山田健)	鈴木、中山、富田 水野、山田健、 伊藤、前田 高間 (毎月第1週)	松木、片岡、福井 中山、久須見、 横井 (帯)、黄 佐野 (第1週) 伊東 (第2週)	厚東、北、片岡 中山、山田健 矢田、黄、成田	石田、松木、渡辺敏 (帯) 水野 (第2,4,5週) 山本雅 (第1,2,3,5週) 武内 (帯) 小児 (鈴木・濱・満川・富田)	矢田、長堀、熊谷 武内、田中 堀江 (毎月第4週) 廣田 (第2週)
P M						
専門外来	眼炎症 岡田・慶野・渡辺交 中山・長堀・黄 安藤・林・肥留川	角膜 山田昌・福井 藤井・久須見 松本・山本雅	黄斑 岡田・片岡・中山 熊谷・黄	黄斑 岡田・片岡 中山・山本雅 熊谷・黄	神経眼科 気賀沢 (第2週) 渡辺敏 (帯)	
	網膜硝子体 井上真・中島	網膜硝子体 石田・水野	緑内障 吉野 (第2週)・北 齋藤恒 (第1,2,4,5週) 矢田・山本雅・成田	緑内障 北・山本雅・成田	小児 鈴木・濱・満川・富田	
	緑内障 北		水晶体 松木 (第1,3,4,5週)	角膜 山田昌	糖尿病 勝田 (帯)・石田 (帯)	
			網膜硝子体 厚東	眼炎症 慶野	網膜硝子体 石田 (帯)	

イベント情報

新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、延期や中止などの変更が生じる可能性がありますので、ご参加の際は最新の情報をご確認いただきたく存じます。

<第66回東京多摩地区眼科集談会> (現地開催のみ)

2023年10月21日(土)14:30～17:00 場所：杏林大学 大学院講堂
会費：1,000円(日本眼科学会認定専門医2単位)

教育講演：「小児眼科診療～最近の話題～」仁科 幸子 先生(国立成育医療研究センター 眼科 診療部長)

<第25回西東京眼科フォーラム> (現地開催のみ)

2023年11月8日(水)19:00～21:00 場所：吉祥寺エクセルホテル東急(旧吉祥寺第一ホテル)8階
会費：1,000円(日本眼科学会認定専門医2単位)

特別講演：「心療眼科・アイフレイル関連(仮題)」気賀沢 一輝 先生(杏林大学医学部 眼科学教室)

編集部からのコメント

本年度は期待の新人専攻医4名と網膜硝子体フェロー2名、待望の角膜のファカルティーをアイセンターに迎えました。With コロナとなり国際化に向けた新時代の到来を予感させます。(MI)

Kyorin Eye Center Newsletter

vol. 68
Summer
2023

〒181-8611東京都三鷹市新川6-20-2 杏林アイセンター Tel: 0422-47-5511 (ext. 2606) Fax: 0422-46-9309

- ◆アイセンター新入局員の紹介(中山 真紀子、黄 俐穎) ……<1-3> ◆イベント情報 ……<4>
- ◆アイセンターフォトアルバム ……<3> ◆編集部からのコメント ……<4>
- ◆2023年度外来表 ……<4>

<執筆者:括弧に明記 production:黄俐穎、長堀克哉、田邊知佳、仲島みづき>

アイセンター新入局員の紹介(中山 真紀子、黄 俐穎)

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、医療の現場では引き続き注意が必要であるものの、マスク着用が個人の判断に委ねられる状況となりました。各々が注意をしながら、3月には平形教授の主任教授退任記念パーティーが行われ、6月には4年ぶりに開催された同門会で多くの先生方と直接お会いすることができました。日本眼科学会などの学会への現地参加も増えてきており、コロナ禍で開催できずにいた行事が少しずつ再開されている現状を大変嬉しく思います。

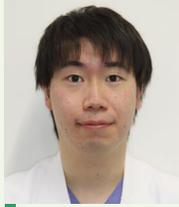
そういった状況の中で新年度を迎え、今年度は4名の専攻医、2名のVRフェロー、前号でご紹介した福井講師の計7名の先生が杏林アイセンターのメンバーとして加わりました。手術、薬物治療での入院症例や外来患者も多く、慣れない中で忙しく感じることも多々あるかとは思いますが、様々な症例に触れる事で先生方の経験値となりますよう、指導側も細やかな指導を心掛けて参ります。諸先生方の成長を願い、今後の大いなる活躍を期待しております。



左から、金井耀、盧錫恩、遠坂瞳、市川喜理

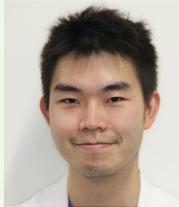
アイセンター新入局員の紹介

<新専攻医>



市川 喜理

本年4月より入局しました、市川喜理(いちかわ きさと)です。長野県出身で信州大学を卒業し、信州大学で初期研修を終えてから突然上京して参りました。学生時代は軟式テニス部で田邊知佳先生の硬式テニス部と敵対したり、自主製作映画や学生会へ携わったりしていました。血が苦手と出血の多い手術見学中に幾度も迷走神経反射で倒れました。病院見学の際に専門分野の幅広さと各レベルの高さに驚き、入局を志望させていただきました。杏林アイセンターの一員となり、まだまだ勉強中の身です。日々新しい知識や経験を得ることに喜びと感謝を感じています。今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



金井 耀

今年度4月より入局させていただきました金井耀(かない あきら)と申します。出身大学は順天堂大学で、初期研修は順天堂医院にて行いました。眼科の手術機械や検査機械の仕組みに興味を持ったことがきっかけとなり眼科医を志しました。杏林アイセンターの検査室、手術室の設備や幅広い症例を経験できる環境に惹かれ入局させていただきました。一日でも早く杏林大学の眼科のメンバーとして病院に貢献できるように日々研鑽してまいりたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



遠坂 瞳

今年度4月より入局させていただきました、遠坂瞳と申します。京都府出身で、出身大学は川崎医科大学です。父と祖父が眼科医で、私もいつの間にか医師を、そして眼科医を志すようになりました。社会人になるにあたり上京して参りまして、立川市にある災害医療センターで初期研修を行いました。見学の際にアイセンターの規模の大きさにとにかく圧倒され、ぜひこちらで修行したいと思志望いたしました。入局が叶い、大変嬉しく思っています。右も左も全くわからない中、初歩の初歩から丁寧に指導いただき、あっという間に2か月が過ぎてしまいました。この先も1日1日を大切に過ごしていきたいと思志望いたします。未熟さのあまりご迷惑をおかけしてしまうことも多々あると思うのですが、がむしゃらに一生懸命頑張ります。何卒、よろしくお願い申し上げます。



盧 錫恩

今年度4月より入局させていただきました盧錫恩(ろ しおん)と申します。中国の上海で生まれ育って、高校卒業後、日本に来ました。順天堂大学出身で順天堂医院で初期研修を修了いたしました。眼科は、医学部6年時にぶどう膜炎になり、その時から興味を持ちました。杏林アイセンターという日本屈指の規模を誇る眼科施設でたくさんの症例を堅実に吸収し、眼科医として成長できるよう精一杯努力いたします。未熟で至らぬ点も多々あると思志望いたしますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

<フェロー>



武内 潤

本年4月よりVRフェローとしてお世話になっております武内潤と申します。昨年末までは名古屋大学病院でサージカルレチナおよび加齢黄斑変性を中心としたメディカルレチナを専門に診療を行っておりました。この度杏林アイセンターで網膜硝子体手術を勉強させていただき貴重な機会をいただくことができました。まだ赴任したばかりではありますが、アイセンターの圧倒的な症例数とそれに対応する効率的なシステムに驚かばかりです。至らぬ点もあるかと思いますが、アイセンターの一員として少しでも貢献させて頂けるよう努めてまいりますので、何卒ご指導のほどよろしくお願いいたします。



横井 匡

本年4月よりVRフェローとしてお世話になっております横井匡と申します。昨年末までは国立成育医療研究センターで小児眼科を専門として診療や臨床研究を行い、またこれら疾患に関連した発生・再生や遺伝性疾患に関わる基礎研究を行ってまいりました。特に未熟児網膜症やFEVR、また遺伝性網膜変性症等の小児網膜硝子体疾患に関する診断や治療に興味を持って診療を行ってまいりました。この度、外科的治療が必要な小児網膜硝子体疾患を治療する基本的・発展的なスキルをなんとか身に着けたいと、非常に多くの網膜硝子体手術症例を有する杏林アイセンターで勉強させて頂ける機会を得ました。4月に赴任し日も浅いですが、井上真教授を長とする多くのVR専門医の先生方の手術は、日々、本当に勉強になります。至らない点ばかりですが、学ばせていただいている分、何か少しでもアイセンターに還元できるよう力ながら努めてまいりますので、何卒ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

アイセンター フォトアルバム

オープンカンファレンス



2023年4月12日 根岸貴志先生(順天堂大)
「初診に必要な斜視治療の基礎知識」

APAO マレーシアにて



平形明人教授 主任教授退任記念パーティー 2023年3月18日

